



4月 土居隣保館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4 空手教室	5	6	7	8
9	10 悠遊クラブ 10:00～	11 空手教室	12	13 スローアロビック 10:00～	14 人権座談会 18:30～	15
16	17	18 空手教室	19	20 スローアロビック 10:00～	21 愛隣連 定期総会	22 木工教室 10:00～
23	24	25 職業相談 10:00～	26	27 スローアロビック 10:00～	28	29 昭和の日
30						

予定が変更・中止となることがあります。

隣保館では、人権相談や職業相談を行っています

悩んでいることはありませんか？

隣保館は、いつでも人権に関わる悩みを相談できる窓口です。「職場でのハラスメント」、「職場や学校に行けない」など何でも相談してください。

また、毎月25日（原則）は、ハローワークの巡回相談（職業相談）を行っています。巡回相談は、電話による予約制となっています。

令和5年

4月号

土居隣保館便り

発行：土居隣保館 〒799-0703 土居町藤原 5-400-3 TEL/FAX 28-6356

ねこおろん 寝た子を起こすな論について



毎年、市内で人権・同和教育研究大会、研修会及び学習会が開催されています。その会のなかで、「同和問題について学習や啓発をすることせず、そっとしておいた方がいい。放つておいたら、差別は自然になくなる」という意見がでることがあります。

「令和2年度人権についての市民意識調査」で「同和問題とあなた自身とのかかわりについて」の問い合わせに、「そっとしておけば自然になくなる」「知らない人もいるのだから、そのままにしておく方がいい」と答えた人が30%という結果が出ました。

そこで、この「寝た子を起こすな論」の誤りについて考えてみたいと思います。
第一に、歴史的事実がこの考え方を否定しています。明治になり「解放令」が出され、制度としての身分差別は廃止されました。しかし、部落差別は国の無策により、ずっと放置され続けられました。まさに「寝た子を起こすな」という状態でした。その結果、厳しい差別がなくならなかったため、「解放令」がでて50年を経て、「全国水平社」は立ち上がったのです。

第二に、「知らない人は、知らないまま生きていく」という前提がありえないということです。同和問題を「学校の授業で知った」という人が一番多いのですが、学習の場以外でも同和問題と出会っている人が多くいるということがわかっています。教育・啓発の場での正しい情報の伝達をとめてしまうと、家族や友達などの私的な場での間違った情報だけが広がってしまうことにもなりかねません。特に、インターネットの掲示板等で、悪質な差別書き込みが増していることが問題です。差別感情や偏見をもった人から、間違った考え方を刷り込まれている現状があります。そこで、間違った起こされ方をする前に、学校教育や社会啓発の場において、差別の現実に正しく学ぶことが大切になります。

主事 川上祐志

だい かいど いりんほかん かいさい 第31回土居隣保館まつりを開催しました

3月5日(日)、第31回土居隣保館まつりを開催しました。今年度も、新型コロナウイルス感染症対策のため、バザー等を中止として規模を縮小しての開催でしたが、250名の方に参加していただきました。

当日は、土居地域の各小・中・高等学校の児童・生徒による人権作文の発表や人権作品展を行いました。人権作文からは、あらゆる人権問題について差別をなくするために自分から行動していく思いが伝わってきました。

また、作品展では幼稚園児・保育園児の作品と小・中・高校生の人権ポスター、習字及び人権標語を展示し、来館された方に観覧していただき、児童・生徒らの素晴らしい作品を通して、人権と反差別の思いに触れていただきました。

なお、習字、人権標語の作品については、これからも土居隣保館に展示しておりますので、近くまでお越しの際には、ぜひお立ち寄りください。

隣保館まつりの開催にあたりまして、ご協力して頂きました実行委員会の皆さんに深く感謝し、お礼申し上げます。



りんほかんこうざ し 隣保館講座のお知らせ

スローエアロビック教室

スローエアロビックは、ゆったりとしたテンポで、ソフトに動く、中高年の方におすすめの軽運動です。健康作りや肥満、認知症の予防にも効果的です！運動が苦手な方や、体が硬いという方でも大丈夫です！ぜひこの機会に参加してみませんか？

日 程	原則木曜日に開催（月に3回程度）
講 師	塩入久恵さん（愛媛県エアロビック連盟代表理事）
受講料	無料
持 物	ストレッチマット、上履き、タオル、水分補給用の飲み物



クラフトバンド教室

再生紙で作られた地球環境に優しいエコな素材を使って、かご入れやバックを作つてみませんか。手芸、工作が好きな方や趣味として楽しみたい方、大歓迎です。ぜひこの機会に参加してみませんか？

日 程	毎月1回程度（6月～3月 年12回開催）
講 師	高石小百合さん
受講料	無料【道具、材料等は個人負担】
定 員	15名（定員になり次第、締切になります）
持 物	はさみ、セロハンテープ、メジャー、洗濯バサミ 文鎮（又は重しになるもの）



※教室に参加希望される方は、土居隣保館まで連絡してください。

※日程については、カレンダーでご確認ください。講師の先生の都合により、予定が変更となることがあります。

らいかんしゃ かた
来館者の方にいただき、館内に飾っています。ありがとうございました♪

